



# 「ほっとルーム」だより

第164号 令和4年4月吉日発行  
いちき串木野市家庭教育支援連絡協議会  
( 子どもみらい課内 TEL 33-5618 )



## 入学・進級おめでとうございます



桜の花が咲き誇る中、入学・進級の季節になりました。黄色い帽子をかぶった元気いっぱいの子が、お父さんやお母さんと一緒に登校する姿や、1学年ずつ進級した皆さんが元気よく登校する姿に、新しい年度のスタートを感じていらっしゃるでしょう。

1年生の保護者の皆さん、入学おめでとうございます。小学校入学は、今までと大きく違う体験をするため、子どもたちは、大人が考える以上に、身体的・精神的にとっても疲れがちです。話をしっかり聴いてあげて、受け止める言葉かけをしていきたいですね。

子どもが、挑戦し努力している時、そして、失敗した時、どうしますか？

★子ども自身に何でもやらせ  
挑戦と失敗の繰り返しに  
気長につきあいましょう。

挑戦 ⇄ 失敗  
↓  
自立・成長へ

★黙って寄り添い、子どもが  
自ら立ち上がるのを信じて  
待ちましよう

子どもを信じて、気長に待つことも大事です。



我が子が努力している姿を見て、子どもを信じ、寄り添ってやることは、親としてとても大事です。手を出したり、指示をしてやりたいというもどかしさの中で、子どもを信じて待つことは、親子にとって貴重な時間です。



### 子育てアドバイス

どんな機械もマニュアル通りにすれば使いこなせます

しかし子どもは、

使用説明書を持たないで生まれてくる命です。

子育ては、物を作ることは違います。

ペットを育てることとも違います。

ものすごく煩わしく、

ものすごく手間のかかることです。

でもその中に喜びを見い出しながら、

子どもと一緒にいることを楽しんでいく、

それが本当の子育てだと思えます。



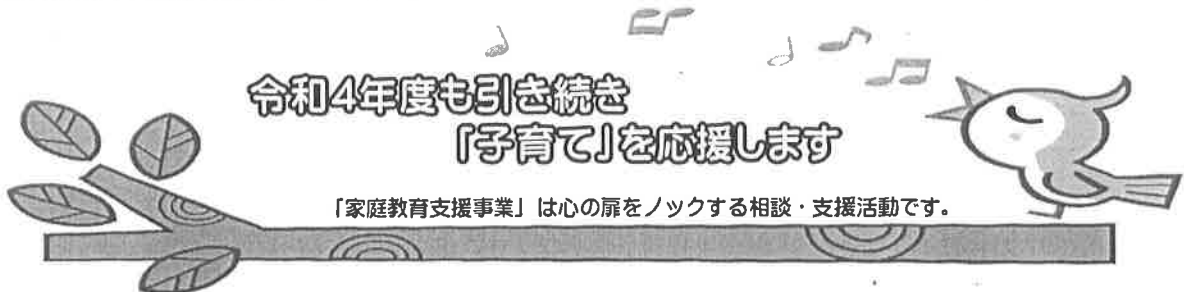
広木 克行 著  
「親と子の絆を深め合う道程」より

～ほっとルーム～  
(子どもみらい課内)

子育ての中で、気になること等ありましたら、一人で悩まず、いつでも気軽にご相談ください。一緒に語りましょう。

TEL : 33-5654

FAX : 32-3124



# 令和4年度も引き続き「子育て」を応援します

「家庭教育支援事業」は心の扉をノックする相談・支援活動です。

家庭教育支援事業は、取り組みはじめて14年目を迎えます。本年度も家庭教育について、保護者の皆様の手助けになるために、下記のとおり「家庭教育支援事業」を継続実施します。

- ★ 家庭教育支援員が相談活動をします。
  - ① 小学校低学年(1・2年生)の長子家庭を訪問します。
    - ・いちき串木野市の全小学校対象
    - 小学校1年生長子の家庭訪問(年3回)
    - 2年生(旧1年生長子)の家庭訪問(年1回)
  - ② ほっとルームの出前サロン「おあしす」を開設します。
    - ・PTA時に、お茶を飲みながら、子育てや家庭教育について語りましょう。
    - ・小学校だけでなく、幼稚園等でも開設予定です。
  - ③ 電話相談や「ほっとルーム」への来室相談もいたします。



★ 「ほっとルーム」だよりにより、家庭教育に関する情報を提供します。

★ 各学校の家庭教育学級や、地区女性連が行う母親学級、母親セミナー等を訪問し、取材・広報します。



★ 年1回アンケートを行い、取組に活かします。



★ 「家庭教育支援連絡協議会」を開きます。

- ・効果的な家庭教育支援の在り方について協議し、各団体と連携を深め、共通実践していきます。

小学校長代表、市P連代表、市まち連代表、市女性連代表、民生・児童委員代表、商工会議所代表、子育て支援機関・グループ代表等で構成

★ 企業との連携を深めます。

- ・企業の方々に「ほっとルーム」だよりを配布します。
- ・連絡協議会の委員になっていただいております。
- ・子育てや家庭教育についての提言をいただいております。

家庭教育支援チームです

子育てに悩みはつきもの。  
子育ての喜びや悩みをお聴きし、一緒に考えていきたいと思ひます。  
子どもたちの健やかな成長を願って、子育てを応援します。

若松 友子  
支援員

尾場瀬 ちなみ  
支援員

中尾 真由美  
支援員

白石 静香  
支援員

**県の相談機関**

かごしま教育ホットライン24 ☎0120-783-574  
 ☎099-294-2200※携帯電話からはこちら  
 24時間子どもSOSダイヤル ☎0120-0-78310  
 PTAすくすくライン(家庭教育やしつけについて) ☎099-251-0309